

(評価者：科学委員会)

モニタリング項目	No. ⑧ オジロワシ営巣地における繁殖の成否、及び、巣立ち幼鳥数のモニタリング		
モニタリング実施主体	オジロワシモニタリング調査グループ		
対応する評価項目	Ⅱ. 海洋生態系と陸上生態系の相互関係が維持されていること。 Ⅲ. 遺産登録時の生物多様性が維持されていること。		
モニタリング手法	オジロワシ生息地において、つがいの生息状況、繁殖活動の有無、繁殖の成否、孵化・巣立ち幼鳥数等を調査。		
評価指標	つがい数、繁殖成功率、生産力（つがい当たり巣立ち幼鳥数）		
評価基準	おおよそ登録時のつがい数、繁殖成功率、生産力が維持されていること。		
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準に適合		<input type="checkbox"/> 評価基準に非適合
	<input type="checkbox"/> 改善	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 悪化
	2014年の繁殖成功率は70.6%、生産力は0.82となり例年並みであった。		
今後の方針	継続してモニタリングを実施する。		

※「今後の方針」には、評価を踏まえた対応方針（例：現状のモニタリングを継続、モニタリング項目の追加、〇〇事業の実施 等）を記載

<調査・モニタリングの手法>

知床半島エリア（斜里町、羅臼町、標津町北部）のオジロワシ繁殖つがい（推定 31 つがい）を対象に、繁殖成否や巣立幼鳥数、営巣地の状況等を調査。

<調査・モニタリングの結果>

調査対象 32 つがいのうち、17 つがいについて繁殖成功・失敗を確認。繁殖成功率 70.6%、巣立幼鳥確認数 14 羽、生産力 0.82 となった。